

令和2年度書面定期総会 委任状のコメント欄の回答

令和2年度定期総会時、委任状のコメント欄に皆さまから貴重なご意見をいただきましたので下記に回答させていただきます。

- ① 委員会が発足出来ず、様々な活動で役員さんが代替をがんばっていらっしゃいますが、ボランティアを募るなどもっといろいろな人が携わるシステムをつくった方がよいのではないかと思います。役員が大変すぎて担い手がなくなるのではないかと心配です。

ご心配頂きありがとうございます。仲六小には学校の応援団という位置づけで、「スクールサポート仲六」というボランティア組織があります。また数年前から、役員だけでなく保護者の皆様にもお手伝いいただけないかと考え、呼び掛け方法をスムーズに行える手順などを考案中です。

- ② 日頃より学級の為にご尽力いただき感謝しております。社会情勢激変による PTA 活動の見直し(選考を含む)を強く念じておりますのでご一考ください。

5年前から、年何回か行っていた総会を一つにまとめ、PTAで主催していた運動会もなくし、児童人数減少により会員数も減少したことに伴い、行事の縮小や委員会の内容の変更等、役員で相談し、総会で承認されてきました。

また、選考活動に至っては、毎年年度をまたいでの選考活動が行われていましたが、活動開始時期を早め、なるべく年度をまたがないようにする等、毎年少しずつ委員会の皆さんの声を参考に改革しております。また、コロナ禍になる前から個人情報の扱いをふくめてご意見を頂いておりました。訪問による活動も昨年度様々なご意見がありましたので、早急に役員会で議題にしたいと思っております。

- ③ 学年委員会の仕事の一つ「ベルマーク」は学校の委員会の一つにして、子供達に担ってもらうのはいかがでしょうか？他にもシルバーセンターなどに委託できるものは可能な限りお願いし、保護者でなければできないことのみを委員の仕事にすればだいぶ負担が減り、委員を引き受けやすくなるのではないのでしょうか？

ご提案ありがとうございます。確かに「ベルマーク委員会」単独の学校や、子供たちも委員として活動している学校も大田区であるようです。ベルマークは、学校の環境整備の一環として色々購入できます。何年か前にも同じようなご意見があり、会を立ち上げようと試みましたが、相談役の方にお金と労力がかかるのでやめたほうが良いのご意見を頂き、断念しました。ただ、ベルマークは PTA の重要な活動で収入源であることから、学校側とも今一度相談してみます。

- ④ 前年度予算<当年度予算となっており特に広報委員会費は前年度予算の4倍超、周年行事費は7.5倍です。予算案からでは把握できませんでしたが、適正な増額でしょうか。(広報委員の活動は前年の4倍？周年行事の積立規程上問題はない？など単純に疑問に思っただけですので特に反対している訳ではありません)

予算案、決算報告書を丁寧にお読み頂きありがとうございます。広報委員会は外注印刷(その時の委員会で決める)の為、会社によって印刷費にばらつきがあります。また委員会用にカメラを所持している為、万が一の故障対応のため予算は例年同様となっております。周年費に関しては周年行事に向けて会費改定にならないように本年度から予算を増額し貯蓄していく予定です。例年、総会で予算項目において補足説明をしまいましたが、書面での収支報告となり説明が不案内な部分がありました。

⑤ With コロナで何と少しでも子供達の思い出作りが出来ると良いのですが。

コロナ禍での PTA 活動が 2 年目になりましたので、感染対策をしながら出来る範囲で何か子供達に還元できないか話し合いを続けています。

⑥ 夏休みにプール開放など子供たちに何か楽しい思い出が残ることをしてあげたいです。

何年か前に PTA 活動として親子プールを開催していましたが、学校側から保護者のプール監視のあり方、保護者負担増から中止になったと聞いております。校長、副校長に再度確認したところ、水泳指導は安全管理上の観点から保護者の方をお願いすることは考えられません。またコロナ禍での運営は教員で大変難しく、本年度は水泳の授業もかなりの制限がありますとの事です。

⑦ コロナ禍でも出来る事は開催頂きましたらと思います。

昨年度はコロナ禍ということでもいつもと違う PTA 活動でしたが、本年度は、来年度にはこれまでの状態に戻ることを想定し、感染症対策をしながら、学校と相談しながら少しずつ活動を再開していきたいと思っています。

⑧ 昨年度の事業報告書を一読させて頂きましたが、中止になった行事の多さに改めて驚いています。新 6 年生は小学校生活も最後の一年となり、このまま昨年と同じように出来ない事が多いままですと、楽しみが少ないままに時間が過ぎてしまうことが親としてのしびなく思っています。校庭開放、ラジオ体操など校庭で短時間広々と使えるイベントについては行っても良いのではないかと思いますし、例えば折々の四季を感じる事ができるようなものを取り入れてみるのも良いのかと思います。5 月には鯉のぼりを飾る。7 月は子供ものの願いを短冊に込める笹飾りするなどコロナ禍でできないことを中止するのではなく、出来る事、気持ちを盛り上げてあげられることを考えてやることも必要かと思っております。ご検討お願いします。

色々ご提案頂きありがとうございます。

校庭開放は秋以降に開催が可能でしたら実施する方向で学校側とは話しあっております。

ラジオ体操に関しては校外委員会を本年度活動しない事に一旦は決まりましたが、早起きの習慣を仲六小では大切にしていますので、学校側と相談し、日数を減らして実施することになりました。鯉のぼりなど、備品に関しては、子供の減少にともない、会費での収支が見込めないため、校庭開放やベルマークなどで購入できないか委員会で相談しますが、学校側の負担になるため、管理方法も含め検討しなければなりません。

現在は鯉のぼりでなく PTA 役員が五月人形を飾っております。(3 月には雛人形も飾っています。)